



むぎがわ



むぎせきくん

教育目標：美祢を語り夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

新年明けましておめでとうございます。令和8年が始まりました。保護者・地域の皆様には、本校の教育に対してご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新しい年が皆様にとって希望に満ちた一年になりますようお願いしております。

令和8年もどうぞよろしくお願いいたします。



一年の計は元旦にあり 一日の計は朝にあり 一生の計は・・・？

「一年の計は元旦にあり」「一日の計は朝にあり」とよく言いますが、これは皆様がご存じの通り「物事は最初が肝心」という教えです。そして「一生の計は 少壮の時にあり」という言葉もあります。（『月令広義』から）少壮期とは、読んで字のごとく「若くて意気盛んな時期」であり、つまりは小学生や中学生の時に、一生の計画を立てた方がよいということです。『月令広義』は中国の明時代に行事やしきたりについて書かれた書物で、毛利元就が長男の毛利隆元に宛てた手紙に同様の内容を書いたことが記録に残っています。

さて、子どもたちはまさに少壮の時です。つまり一生の計画を立てるための大切な時期にあるのです。

私たち学校は、子どもたちの一生の計画を立てるお手伝いやその計画に向かって努力していくお手伝いをするのが大切な仕事のひとつだと考えています。

将来子ども一人ひとりが社会に出て、「生き生きと輝けるような存在になってほしい」という願いをもちながら、今年も子どもたちの良さをしっかり認め、励まし、個々の課題には解決に向けて様々な手立てをうっていかうと思います。そして、子どもたち一人ひとりが自分に自信をもって進級していけるように、3学期、笑顔を忘れずラストスパートをかけていきます。

今年も麦川小学校職員一同チームとなって、8名の子どもたちのために努力をしまいる所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

西 悦子さんによる「語り部の会」ご案内

日時・場所：2月20日（金）14:00～15:00
（麦川小ランチルーム）

西さんは、昭和42年3月に麦川小学校を卒業されました。戦後80年、ふるさと美祢市の子どもたちに平和であることの大切さを伝えたいとの思いから、このたびの来校となりました。

広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモチーフとなった佐々木禎子さんと6年竹組の仲間たちについて、お話をさせていただきます。地域の皆様も児童と一緒に話を聞かれませんか。

お聞きになりたいという方は、麦川小学校（52-0138）教頭 西村までご連絡ください。

お待ちしております。締め切り 2月19日（木）



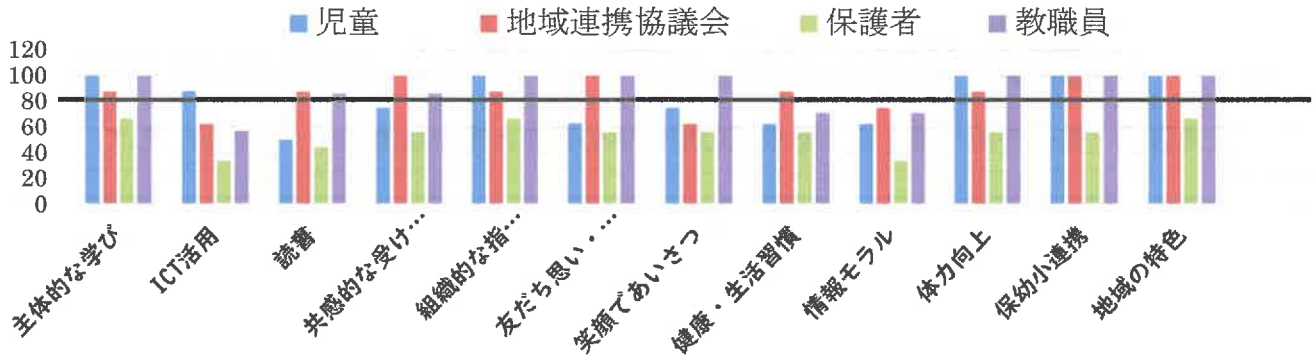
学校だよりと共に配りましたリーフレットは、麦川小6年児童が作成したものです。
ぜひご覧ください。



- 2日（月）あいさつ運動・SC 来校（8:30～午前）
- 3日（火）ALT 来校
- 6日（金）なわとび大会（中間～3校時）
※150周年記念事業第3回実行委員会
18:00～産業技術センター
- 10日（月）読み聞かせ・ALT 来校
- 12日（木）小小連携（6年生大嶺小へ）
- 13日（金）クラブ活動（サッカー教室）
居住地校交流（藤井くん来校）
- 16日（月）全校委員会
- 17日（火）読み聞かせ・ALT 来校
- 18日（水）学校運営協議会（5校合同）
- 19日（木）参観日（5校時）・PTA 熟議
学級懇談会
麦川小地域連携推進協議会
- 20日（金）「原爆の子の像」語り部の会 伝承者
西 悦子さん（卒業生）によるお話
14:00～15:00 ランチルーム
- 24日（火）ALT来校 ワックスかけ
- 25日（水）SC 来校 いじめ対策委員会（15:00～）

学校評価アンケート(後期)について

R7 学校評価 12月(4段階評定「よくあてはまる」での集計)



学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。150周年記念麦っ子フェスティバルを乗り越えた児童たちには評価の伸びが見られました。集計結果をもとに、考察しましたのでお知らせします。

【学力向上について(学びプロジェクト)】

- ・全校自由進度学習をすることで、児童が自ら学びを選択し、主体的に学習に取り組むようになりました。また、異学年の児童と交流することで一人学年の児童も楽しく学習に取り組めたという項目の評価も高かったです。今後も継続的に全校自由進度学習を進めていきます。
- ・授業中のICT活用で学習の幅は広げることができました。家庭学習においても、AIドリルや調べ学習などに積極的に活用できるよう工夫していきます。

【心の育成について(心プロジェクト)】

- ・「友だち思い・地域思い」については、児童の評価は「60%」ではありますが、友だちのよさを見つける「麦っ子キラリ」の活動や、人権標語の発表など人を大切にする取組を行ってきました。また、今年度からいじめ対策委員会に「児童クラブ」の先生や駐在所の所長さんも参加され、幅広い視野で児童理解を深めています。
- ・麦っ子熟議や麦っ子米づくりなど地域の方とつながる活動を通して、児童が多くの人から大切にされていることを実感できるような場も多く、今後も指導の工夫を図っていきます。
- ・親子で情報モラルについて学ぶことは大切なので、講師の選定を工夫しながら継続的に行っていきます。

【体づくりについて(体プロジェクト)】

- ・健康タイムや全校体育、全校遊びなどを、児童が主体となって進め、全体場で堂々と発言する児童が増えました。これらの活動は、児童が自信をもつことにつながったと考えます。今後も児童の意見を生かした教育活動を仕組むことで、楽しみながら多様な運動に取り組めるよう工夫していきます。
- ・3学期の学校保健安全委員会で、児童と保護者が一緒に生活習慣について考える機会を設定しました。(1月27日予定)講師の話を聞き、親子で共に考え、振り返る取組を今後も継続的に行っていきます。

【地域連携について】

- ・150周年記念事業を行うことで、多くの地域の皆様にご支援・ご協力をいただきました。おかげ様で、「麦川らしさ」「麦川ならではの」活動を見学・児童・保護者・地域のみなで経験でき、フェスティバルも盛大に行うことができました。世代を超えて「つながる」ことができる麦川地区。子どもたちの夢と学び、人との出会いを育む場として今後も地域と共に歩んで参りたいと思います。今後とも、よろしくお願いいたします。

昨年度に引き続き、クラブ活動の一環として、斉藤さん(常森)を講師として、しめ縄づくりを行いました。

地域や保護者のみなさんにもお手伝いをさせていただきましたが、子どもたちはずいぶん慣れた手つきで1つ、2つと上手にしめ縄を作っていました。

共に作り、手伝ってくださった保護者や地域の皆様、ありがとうございました。



しめ縄飾りを作りました！



斉藤さんと西山さんによる作り方の説明



手作りしめ縄をもって、みんなと一緒に「ハイ、チーズ！」